

資料3

検査

資料3

症状2

カフェイン用
急性中毒症例調査用紙

カフェイン用
急性中毒症例調査用紙

器官別	登録症状（該当するものに○）	症状・状態	出現年月日・時刻	消失年月日・時刻	持続時間
カルシウムムン・ マグネシウム異常	高カルシウム血症・カルシウム高値・カルシウム低下・カルシウム正常	1. 鮫し 2. 鮫り	月 日 時 月 日 時	月 日 時 月 日 時	不明 不明
白血球增多	白血球増多・白血球增多症	1. 鮫し 2. 鮫り	月 日 時 月 日 時	月 日 時 月 日 時	不明 不明
アルカローシス	代謝アルカローシス・呼吸性アルカローシス	1. 鮫し 2. 鮫り	月 日 時 月 日 時	月 日 時 月 日 時	不明 不明
アンドーシス	代謝アンドーシス・呼吸性アンドーシス	1. 鮫し 2. 鮫り	月 日 時 月 日 時	月 日 時 月 日 時	不明 不明
心電図上 不整脈	不整脈・生理性嘔吐・S-Tプロック/ハーモニックプロック/心電図異常/心電図不規則/心電図不整脈	1. 鮫し 2. 鮫り	月 日 時 月 日 時	月 日 時 月 日 時	不明 不明
心電図上 波形異常	心電図異常/嘔吐の際の心電図/QRS波幅が大きい/STT波幅が大きい/心臓の生/心電図異常	1. 鮫し 2. 鮫り	月 日 時 月 日 時	月 日 時 月 日 時	不明 不明
内視鏡上 消化管粘膜充血	消化管粘膜充血・食道粘膜充血・胃粘膜充血・十二指腸粘膜充血/消化管粘膜白色化/消化管粘膜充血/消化管粘膜充血	1. 鮫し 2. 鮫り	月 日 時 月 日 時	月 日 時 月 日 時	不明 不明
頭部CT上 脳浮腫	脳浮腫	1. 鮫し 2. 鮫り	月 日 時 月 日 時	月 日 時 月 日 時	不明 不明
尿液異常	尿液異常/三相尿/スペルマ/固形物異常尿液	1. 鮫し 2. 鮫り	月 日 時 月 日 時	月 日 時 月 日 時	不明 不明
その他	その他	1. 鮫し 2. 鮫り	月 日 時 月 日 時	月 日 時 月 日 時	不明 不明

その他 症状関連 持続時間

検査項目	正常値	持続時間
血液検査成績 (別紙添付でも可)		
白血球数 (WBC)		
白血球 (BS)		
AST(GOT)		
LDH		
クリアチンキナーゼ (CK)		
コレステロール (ChE)		
尿モニニア (NH ₃)		
尿ビリビン (TB)		
PT		
BUN		
クリアニン(CrM)		
カリウム (K)		
カルシウム (Ca)		
マグネシウム (Mg)		
pH		
PO ₂		
BE		
HCO ₃		

その他検査

検査項目	検査日	時刻	所見
頭部X線撮影	月 日 時	分	
CT	月 日 時	分	
MRI	月 日 時	分	
内視鏡検査	月 日 時	分	
心電図検査(EG)	月 日 時	分	
脳波検査(EEG)	月 日 時	分	

原因化学物質 分析の有無	1. なし、 2. あり (定性・定量)	検体：血清・尿・その他 ()	
化学物質名	1. カフェイン、 8. その他 ()		
分析方法	1. 紫外線分光光度法、 8. その他 ()		
結果	検体採取	月 日 時 分 定量値 單位 特記事項	
		月 日 時 分	
		月 日 時 分	

財团法人日本中毒情報センター

資料3

資料3

カフェイン用
急性中毒症例調査用紙消化管除染
内容

治療大分類	治療小分類	内容
消化管除染	消化管除染の有無	月 日 時 洗浄液 総洗浄量 L
	胃洗浄	月 日 時 洗浄液 総洗浄量 L
	活性炭投与	月 日 時 投与物質 投与量 g
	その他の吸着剤投与	月 日 時 投与物質 投与量 g
	下剤投与	月 日 時 投与物質 投与量 g
	崩壊錠	月 日 時 洗浄液 総洗浄量 L
	内鏡鏡的除去	月 日 時
	その他	

対症療法	酸素マスク	1. 無し、2. 有り	心マッサージ	1. 無し、2. 有り
・支气管挙法	挿管	1. 無し、2. 有り	除細動	1. 無し、2. 有り
人工呼吸		1. 無し、2. 有り	ペースメーカー	1. 無し、2. 有り
	輸液	1. 無し、2. 有り	加温	1. 無し、2. 有り
	輸血	1. 無し、2. 有り	冷却	1. 無し、2. 有り
	アンドレシスの矯正	1. 無し、2. 有り		
	抗酸剤の使用	1. 無し、2. 有り		
	昇圧剤の使用	1. 無し、2. 有り		
	その他			

持続促進	強制利尿	1. 無し、2. 有り	月 日
	血液透析	1. 無し、2. 有り	月 日 時間 × 回
	腹膜透析	1. 無し、2. 有り	月 日 時間 × 回
	血液灌流 吸着	1. 無し、2. 有り	月 日 時間 × 回
	交換腎血	1. 無し、2. 有り	月 日 回
	その他		

禁食処置	経過観察	1. 無し、2. 有り	月 日
	拒否	1. 無し、2. 有り	
	その他 治療開始 特記事項		

症例サマリー 資料のサマリー添付でも結構ですが、個人が特定されない形式でお書きください

主治医コメント 中毒原因物質と症状の因果関係等を含め、先生のお感じになつたことをお書きください

資料4

三環系抗うつ薬用 生体試料の採取・保存法

1.全般の注意

- ・再検査が可能のように、採取した試料は必ず2本に分け、-20℃以下で凍結保存する。
- ・凍結時の膨張等を考慮し、試料は試料保存容器の6~7割程度の容量を入れる。
- ・輸送中に容器のフタが開くことがあるので、フタを上から、パッケージ(商品名など)でしっかりと巻く。
- ・試料採取までに気管插管等で薬物を投与した場合は、解剖前投与や人工透析を行った場合は、資料③「分析用基本データ・医薬品名」欄に記載する。
- ・可能であれば、来院時の尿でドライエーン(混用薬物検出キット)による簡易定性検査を行い、その結果を資料①「分析用基本データ連絡票」に記入する。

2. 血液(血清)について

1) 採血時期・回数

- ・来院時は、来院後できる限り早期に採血する。以後の採血は下記のタイムスケジュールを基本とする。

・基本のタイムスケジュール

- ・来院時を基点として、来院後4時間、②来院後8時間、③来院後12時間まで毎時間隔として、計4回採取する。
- ・採血時刻は上記タイムスケジュールから前後して差し支えない。
- ・また、欠損した時間があっても検討対象とする。

2) 採血量・手順

- ・定性に高い、採取した血液を試料採取容器2本に5mlずつ割り、30分程度室温で放置して充分にブリーリングを取出させる。その後、温心分離して得られた血清(約32ml)を試料保存容器2本に入れ、-20℃以下で凍結保存する。
- ・個々の試料保存容器に患者ニニシヤリ、採血時刻、試料の種類を、漏れてもかかれいラベルもしくは油性ペンを用いて明記した後、試料を入れる。試料の取扱い注意を記す。

3) 離器

- ・血中濃度に影響を与えるおそれがあるため、採取容器・保存容器とともに血液凝固剤などの添加剤を使用していないものを使用する。
- ・試料採取容器 採血用ガラスチューブ: 血清分離型や抗凝固剤、凝固促進剤の入っていないもの
- ・試料保存容器 アルミニウムガラス製試料瓶(容積8ml程度、例えば、WHITEATON(商品名など)用意できない場合にはマイクロチューブ)(容積2ml程度)など各種院で使用している容器でも可

3. 胃内容物について

- ・吐物もしくは胃内容物吸引液(胃洗浄)を行う際は微温湯や生食を入れる前を、そのまま試料保存容器2本に採取し、-20℃以下で凍結保存する。三環系抗うつ薬の試料は試料保存容器等を利用して利用することがある。)
- ・試料保存容器 ガラス製もしくはポリエチレン製の試験管
樹脂によつては、融着による吸着があることで注意する

4. 尿について

- ・来院時の尿を採尿管2本に採取し、-20℃以下で凍結保存する。

5. 試料送付について

- ・本研究の試料送付専用の宅配便専用郵便袋を送付先や送付手順を記載した資料「生体試料の送付法、冷凍専用シール等とともに追って事務局より送付するので、到着するまでは試料を凍結保存する。」

6. 試料・症例検査金額に関する連絡先

- ヒト急性中毒症例収集・検査料請求書
TEL:072-726-9927 FAX:072-726-9929 電子メール:poisonic.or.jp/poisoncase.nsf
http://www.i-poisonic.or.jp/poisoncase.nsf

その他 特記事項等

三環系抗うつ薬用 分析用基本データ連絡票 (記入後、試料に同封のこと)					
施設名	連絡者名	電話番号	FAX番号	○e-mail	
所属	(資料①に記載の番号)				
発生年月日	1. 健康 2. 痘症 9. 不明	月 日 時 分	月 日 時 分	(24時間制)	
試料保存状況	1. 冷凍 2. 陽性 3. 未検査	その他検査()			
肝炎ウイルス検査	1. 陰性 2. 陽性 3. 未検査	1. 陰性 2. 陽性 3. 未検査()			
〔資料出力キット〕 1. 実施 2. 未実施 (試料の場合は、陽性反応が出たものに○) POP BZO COC AMP THC OPI BAR TCA					
送付試料リスト					
試料NO.	採取時刻の目安	採取日時(正確に記載する)	採取時	本数	備考
血液①	未院時	月 日 時 分 (24時間制)	血清		その他()
血液②	未院後4時間	月 日 時 分 (24時間制)	血清		その他()
血液③	未院後8時間	月 日 時 分 (24時間制)	血清		その他()
血液④	未院後12時間	月 日 時 分 (24時間制)	血清		その他()
胃内容物	未院時	月 日 時 分 (24時間制)	吐物・胃内容吸引		その他()
尿	未院時	月 日 時 分 (24時間制)			
		月 日 時 分 (24時間制)			
		月 日 時 分 (24時間制)			
		月 日 時 分 (24時間制)			
		月 日 時 分 (24時間制)			
		月 日 時 分 (24時間制)			
		月 日 時 分 (24時間制)			
		月 日 時 分 (24時間制)			

三環系抗うつ薬用
急性中毒症例調査用紙

資料4

症状1

基本情報

施設名	記入年月日	20 年 月 日
記入者名	記入者所属	運転先TEL
危険性の有無	年齢	歳 カ月 男・女 体重()kg 障害()
中華人民共和国 多種原物貿易 会社へ記入下さい	1. 気 2. 有()	1. 有 2. 有() 重い車両もあわせて

三環系抗うつ薬用
急性中毒症例調査用紙

資料4

症状1

器官別	登録症状 (該当するものに○) 症状・徵候 (該当するものに○)	有無	出現年月日・時刻	消滅年月日・時刻	特記事項
眼瞼時	絆口唇取時の刺激症狀	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
刺激症狀・ 不適感時	呼吸器の刺激症狀	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
消化器系の刺激症狀	消化器系の刺激症狀	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
神經系の刺激症狀	神經系の刺激症狀	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
筋器系の刺激症狀	筋器系の刺激症狀	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
頭面紅潮	頭面紅潮	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
頭面蒼白	頭面蒼白	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
冷熱	〔体温は自己基準へ〕 体温低下	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
体温は自己基準へ	体温低下	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
脚冷	脚冷	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
失神	失神	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
呼吸器 症状	呼吸器 症状	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
呼吸器 症状	呼吸器 症状	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
発汗	発汗	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
呼吸困難	呼吸困難	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
喘息様発作	喘息様発作	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
湿性ラ音	湿性ラ音	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
呼吸筋麻痺	呼吸筋麻痺	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
呼吸不全	呼吸不全/ARDS	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
筋肉腫瘍	筋肉腫瘍	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
舌	舌	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
チアノーゼ	チアノーゼ	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
浮腫	浮腫	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
相赤	相赤	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
心不全	心不全	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
不整脈	不整脈	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
高血圧	高血圧/血圧上昇	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
〔血圧は自己基準へ〕					
低血圧	低血圧/血圧低下/ショック/筋拘縮	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
〔血圧は自己基準へ〕					
心	心不全/心筋筋膜心筋不全/心臓血管心不全	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
不整脈	全心臓/心房纤細振動/心房纤細振動	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
精神状	精神状	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
口渴	口渴	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
吐瀉異常	吐瀉異常	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
下痢	下痢	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
診断	診断	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
症状との因果関係	1. 無 2. 有→()	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
入院期間	20 年 月 日～20 年 月 日	1. 無 2. 有	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
外来通院期間*	20 年 月 日～20 年 月 日	1. 無 2. 有	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
病院有無	1. 黒 2. 白 → 施院目的 1. 臨床管理 2. 薬理学的治療 3. 中毒以外の基礎疾患の治療、 6. その他(具体的に)	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
既往	1. 完治 2. 既往 3. 死亡 9. 不明	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
死因	死因の場合は死亡の年月日時刻	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
重複投与の有無	1. 無 2. 有→()	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明
重症度(階級)	4. 軽症(集中治療、手術を要する)、5. 死亡	□	月 日 時 分	月 日 時 分	規定 不明

財団法人日本中毒情報センター

資料4

症状3

資料4

症状2

三環系抗うつ薬用
急性中毒症例調査用紙

発覚期 登録症状(該当するものに○) 症状・増強(該当するものに○)		消失年月日・時刻	消失年月日・時刻	特記事項	
口腔粘膜異常		有無	出芽年月日・時刻	有無	出現年月日・時刻
食事の意欲不全	1. 食し難い 2. 吐き気	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
食事の意欲不全	1. 食し難い 2. 吐き気	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
便祕	1. 便秘 2. 不通	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
消化管出血	1. 呕吐 2. 下血	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
消化管狭窄	1. 咳 2. 咳痰	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
腹痛	1. 腹痛 2. 下腹部痛	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
尿道狭窄亢進	1. 尿頻 2. 尿急	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
陽萎勃起低下	1. 性欲低下 2. 性交不能	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
排尿の異常	1. 尿失禁	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
排泄	1. 便秘 2. 不通	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
精神・精神・意識障害	1. 意識障害 2. 意識障害	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
見当識障害	1. 見当識障害	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
精神症状	1. 神経症候群 2. 精神疾患	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
記憶障害	1. 記憶障害	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
精神障害	1. 精神障害 2. 精神疾患	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
幻覚	1. 幻覚 2. 幻視	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
感覚異常	1. 感覚異常 2. 感知異常	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
ギラソルレーベン候群	1. ギラソルレーベン候群	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
痙攣	1. 痉挛 2. 抽筋	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
運動性性器	1. 性欲低下 2. 性能低下	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
筋力低下	1. 筋力低下 2. 不全	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
肝症状	1. 肝機能検査 2. 血色・皮膚の異常	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
腎症状	1. 腎機能検査 2. 血尿	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
蛋白質異常	1. 血白蛋白 2. 血清蛋白	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
全血球減少	1. 全血球減少 2. 血小板減少	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
貧血	1. 貫血 2. モロジン不足	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分
血尿(尿検査)	1. 血尿 2. 尿検査	月 日 時 分	月 日 時 分	1. 濡し 2. 乾燥	月 日 時 分

資料4 検査

三環系抗うつ薬用
急性中毒検査用紙

症状 4

三環系抗うつ薬用
急性中毒検査用紙

器官別 登録症状（該当するものに〇）

	有無	出現年月日・時刻	消失年月日・時刻	特記事項
自血球減少	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
白血球減少	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
出血傾向	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
出血傾向	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
溶血	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
溶血	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
溶素化異常	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
低酸素症	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
アルカリーシス	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
アンドシス	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
異常ヘモグロビン	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
血尿	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
着色尿	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
尿沈渣異常	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
尿定性テスト異常	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
胸膜レントゲン異常	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
心電図上不整脈	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
心電図上 液波異常	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
心エコー上 心拍出量異常	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
心臓カテーテル上 血管抵抗亢進	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
内眼鏡上 消化管狭窄	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
頭部CT上 脳血管病変 for density	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
頭部CT上 脳梗塞	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
脛骨脛筋検査異常	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
脛筋異常	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
脛筋灯顕微鏡検査異常	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
肝生検	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
その他	○	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分

その他検査

検査項目	検査日	検査時間	所見
頭部CT頭部撮影	月 日	時 分	
CT	月 日	時 分	
MRI	月 日	時 分	
超音波検査[エココーア]	月 日	時 分	
内因性検査	月 日	時 分	
心電図検査(EKG)	月 日	時 分	
心電カーテール	月 日	時 分	
筋膜検査(EEG)	月 日	時 分	
脳脊液検査	月 日	時 分	
脳脊液電位	月 日	時 分	
脳電図検査(SEP)	月 日	時 分	
筋電図検査(EMG)	月 日	時 分	
呼吸機能検査	月 日	時 分	
呼吸引用力-ユームカーブ	月 日	時 分	
呼吸引用力-分析	月 日	時 分	
呼吸筋力検査	月 日	時 分	
呼吸機能検査	月 日	時 分	
呼吸代謝検査	月 日	時 分	
呼吸器細胞検査	月 日	時 分	

財団法人日本中毒情報センター

三環系抗うつ薬用
急性中毒症例調査用紙

資料4

治療大分類 治療小分類 内容

消化管除糞	消化管除糞の有無	1. 無し、2. 有り	
胃洗浄	月 日 時	洗浄液	紛先淨量 L
催吐・物理刺激	月 日 時		
催吐・吐根投与	月 日 時		
活性炭投与	月 日 時	投与物質	投与量 g
その他の吸着剤投与	月 日 時	投与物質	投与量 g
下剤投与	月 日 時	投与物質	投与量 g
腸洗浄	月 日 時	洗浄液	紛先淨量 L
内視鏡的除去	月 日 時		
その他			
対症療法	1. 無し、2. 有り	心マッサージ	1. 無し、2. 有り
支持療法	1. 無し、2. 有り	除細胞	1. 無し、2. 有り
人工呼吸	1. 無し、2. 有り	ペースメーカー	1. 無し、2. 有り
輸液	1. 無し、2. 有り	加温	1. 無し、2. 有り
輸血	1. 無し、2. 有り	冷却	1. 無し、2. 有り
アシドーシスの矯正	1. 無し、2. 有り		
抗電解質の使用	1. 無し、2. 有り		
昇圧剤の使用	1. 無し、2. 有り		
その他			

排泄促進

強制換気

強制利尿

血液透析

腹膜透析

血液灌流吸着

血液外濾過

血浆交換

支食輸血

その他

無効置

拒否

その他 治療割選 特記事項

三環系抗うつ薬用
急性中毒症例調査用紙

資料4
サマリー・コメント

症例サマリー 貴施設のサマリー添付でも結構ですが、個人が特定されない形式でお願い致します

原因化学物質 分析の有無	1. 無し、2. 有り(定性・定量)	検体：血清・尿・その他()
化学物質名		
分析方法		
結果 條件採取 月 日 時 分 定量値	月 日 時 分	単位 特記事項

封筒添入日本中毒情報センター

資料5

有機リン用 生体試料の採取・保存法

有機リン用 分析用基本データ連絡票 (記入後、試料に面封の上)													
記入年月日:2000 年 月 日													
施設名													
所属													
運送者名													
電話番号	FAX番号												
電子メール													
患者 症例番号	(資料①に記載の番号)												
患者識別等													
発生年月日	1. 雄性	2. 雌性	3. 不明	月	日	時	分～	月	日	時	分(24時間制)		
試料保存状況	1. 冷凍 2. その他の()												
肝炎ウイルス検査	1. 関性	2. 開性	3. 未検査	その他検査()									
トランジット(試料袋が提出キット)	1. 実施	実施の旨合、陽性反応が出たものに○											
送付試料リスト	PCP BZO COC AMP THC OPI BAR TCA												
試料NO.	採取時間の目安	採取日時(正確に記録する)									種類	本数	備考
血液①	来院時	月 日 時 (24時間制)									血清		その他()
血液②	来院後4時間	月 日 時 (24時間制)									血清		その他()
血液③	来院後6時間	月 日 時 (24時間制)									血清		その他()
血液④	来院後12時間	月 日 時 (24時間制)									血清		その他()
血液⑤	来院後1日 (24時間)	月 日 時 (24時間制)									血清		その他()
(人工呼吸器洗浄液のみ)	来院後2日 (48時間)	月 日 時 (24時間制)									血清		その他()
(人工呼吸器洗浄液のみ)	来院後3日 (72時間)	月 日 時 (24時間制)									血清		その他()
(人工呼吸器洗浄液のみ)	来院後4日 (96時間)	月 日 時 (24時間制)									血清		その他()
尿	来院時	月 日 時 (24時間制)									尿		

その他 特記事項

1. 全般の注意
 - 試料が可能なように、採取した試料は必ず2本に分け、-20°C以下で凍結保存する。
 - 試料時の手袋等を考慮し、試料は試料保存容器の6~7割程度の容量を入れる。
 - 輸送中に容器のアラーム(商品名など)としてしっかりと巻く。
 - 試料採取まで次回保管等で薬物を使用した場合、解剖剤投与や人工透析等も含め、採取時の状況に則り特許すべきことがあれば、資料③「分析用基本データ連絡票」に明記する。
 - 可能であれば、来院時の尿でライエーショナル用薬物検出キットによる簡易定性検査を行い、その結果を資料①「分析用基本データ連絡票」に記入する。

2. 血液(血漿)について
- 1)採血時間・回数
 - 来院後できる限り早期に採血する。以後の採血は下記のタイムスケジュールを基本とする。
 - 基本のタイムスケジュール
 来院時を基点として、来院後12時間まで4時間ごとに、さらに来院後24時間の計5回採取する。
 - 人工呼吸管理を必要とした症例(薬剤例)
 ①来院時、②来院後2時間、③来院後4時間、④来院後12時間、⑤来院後1日(24時間)
 最初の5回に加え、来院後25以降(即ちごとごとまで)、⑥来院後4日(96時間)、⑨来院後5日(120時間)
 *人工呼吸管理全程既終した場合は、その時点を採取を終了する。
 - 採血時別は上記タイムスケジュールから前後しても差し支えない。また、欠損した時間があつても検討対象とする。これは可能であるが、いずれの場合も採血した時間が正確に記録することが重要である。
- 2)採血量・手順
 - 定量的でなく、採取した血液量を試料採取容器2本に5mlずつ振り、30分程度室温で放置して充分にフィブリンを析出させる。その後、遠心分離して得られた血清約2mlを試料保存容器本に入れ、-20°C以下で凍結保存する。
 - 各々の試料保存容器に患者イニシャル、採血時間、試料の種類を、漏れてもはがれないラベルもしくは油性ペンで用いて明記した後、試料を入れる。試料の取り扱いがどうか、細心の注意を払う。
- 3)容器
 - 中濃度に影響を与えるおそれがあるため、採取容器・保存容器とともに血液凝固剤などの添加剤を使用していないものを使用する。
 試料採取容器 採血用ガラスチューブ: 血清分離管や抗凝固剤(例えは、WHITEATON(品番名)など)
 試料保存容器 アルミニヤング付ガラス製試料ビン(容積6ml程度)など各病院で使用している容器でも可
 用意できぬ場合はマイクロチューブ(容積2ml程度)など病院で使用している容器でも可
3. 腸内容物について
 - 物物としては胃内容物吸引液・胃洗浄液(生食を入れる前)を、そのまま試料保存容器2本に採取し、-20°C以下で凍結保存する。(有機リシン貯蔵の確認等に利用することがある。)
 試料保存容器 ガラス製(もしくはPEテレン製)軟い試験管
 製脂によっては、溶剤で溶けたり、液脂により破損したりすることがあるので注意する。
4. 尿について
 - 来院時の尿を尿管2本に採取し、-20°C以下で凍結保存する。
5. 試料送付について
 - 本研究の試料送付専用の宅配便伝票を、送付先や送付手順を記載した資料(生体試料の送付方法、冷速専用シール等)と共に添付して事務局より送付するので、到着するまでは試料を凍結保存する。
 ヒト急性中間症例収集専用のホームページ URL: http://www.j-poison-i.or.jp/poisoncenter.nsf

有機リン用急性中毒症例調査用紙
既往歴(別紙添付でも可)

資料5

検査

資料5

有機リン用急性中毒症例調査用紙
MEP(ミヲオノ)・マラン

資料5

検査項目	正常値	(単位)	月	日	時	分	月	日	時	分	月	日	時	分	月	日	時	分	月	日	時	分
赤血球(RBC)																						
白血球(WBC)																						
血糖(BS)																						
AST(GOT)																						
ALT(GPT)																						
LDH																						
クリアシングラーゼ(CK)																						
コレステロール(CHE)																						
アンモニア(NH ₃)																						
総ビリルビン(TB)																						
PT																						
PTT																						
BUN																						
クリアチニン(Cr)																						
ナトリウム(Na)																						
カリウム(K)																						
カルシウム(Ca)																						
無機リン(IP)																						
アルネシウム(Mg)	—																					
FIO ₂																						
pH																						
PO ₂																						
PCO ₂																						
BE																						
HCO ₃ ⁻																						

その他検査

検査項目	検査日	時刻	所見	特記事項
単純X線撮影	月 日 時 分			
内視鏡検査	月 日 時 分			
心電図検査(EGG)	月 日 時 分			
	月 日 時 分			

原因化学物質 分析の有無 1. 無し、2. 有り(定性・定量) 体液：血液・尿・その他()

化学物質名

分析方法 定性 1. 有機リン系農薬検出キット、B.その他()

定量 1. 高濃度クロマトグラフイー、2. ガスクロマトグラフイー、B.その他()

結果 横体採取 月 日 時 分 定量値 部位 特記事項

経過観察 月 日 時 分 その他 治療 食事 水分補給

所因注入日本中毒情報センター

解説書人日本中毒情報センター

治療小分類	内容
軟膏除染	皮膚除染 月 日 時 分 洗浄液量 mL
眼洗浄	眼洗浄 月 日 時 分 洗浄液量 mL
その他	その他
希釈	希釈(水ミルクの採取) 月 日 時 投与物質
消化管除染	消化管除染の有無 1. 無し、2. 有り
胃洗浄	胃洗浄 月 日 時 分 洗浄液量 mL
催吐・物理刺激	催吐・吐き催吐 月 日 時 分 洗浄液量 mL
活性投与	活性投与 月 日 時 分 投与量 g
その他薬剤投与	その他薬剤投与 月 日 時 分 投与量 g
下部投与	下部投与 月 日 時 分 投与量 g
開洗浄	開洗浄 月 日 時 分 洗浄液量 mL
内視鏡的除去	内視鏡的除去 月 日 時 分 洗浄液量 mL
その他	その他
酸素マスク	酸素マスク 1. 無し、2. 有り 心マッサージ 1. 無し、2. 有り
支持療法	挿管 1. 無し、2. 有り 除田動 1. 無し、2. 有り
人工呼吸	人工呼吸 1. 無し、2. 有り ベースメーカー 1. 無し、2. 有り
輸液	輸液 1. 無し、2. 有り 加温 1. 無し、2. 有り
アンドレシスの矯正	アンドレシスの矯正 1. 無し、2. 有り 冷却 1. 無し、2. 有り
抗痙攣剤の使用	抗痙攣剤の使用 1. 無し、2. 有り
昇圧剤の使用	昇圧剤の使用 1. 無し、2. 有り
その他	その他
解毒剤・拮抗剤の使用	解毒剤・拮抗剤の使用 1. 無し、2. 有り
アトロビン・ヨウ化ブリドキシム	アトロビン・ヨウ化ブリドキシム 1. 無し、2. 有り
その他	その他
排水透析	排水透析 1. 無し、2. 有り 月 日 時 分
腹膜透析	腹膜透析 1. 無し、2. 有り 月 日 時 分
血液灌流・吸着	血液灌流・吸着 1. 無し、2. 有り 月 日 時 分
血液吸引	血液吸引 1. 無し、2. 有り 月 日 時 分
血液交換	血液交換 1. 無し、2. 有り 月 日 時 分
血液輸血	血液輸血 1. 無し、2. 有り 月 日 時 分
その他	その他
経過観察	経過観察 1. 無し、2. 有り
拒否	拒否 1. 無し、2. 有り
その他	その他 治療 食事 水分補給

原因化学物質 分析の有無 1. 無し、2. 有り

治療 食事 水分補給

その他 治療 食事 水分補給

症例サマリー 貴施設のサマリー添付せむ結構ですが、個人が特定されない形式でお願い致します

主治医コメント 中毒原因物質と症状の因果関係等を含め、先生のお感じになつたことをお書きください

資料6

グリホサート用 分析用基本データ選択票

(記入後、封筒に同封のこと)

記入年月日: 200 年 月 日

施設名	運営者名		
所属	e-mail		
電話番号	FAX番号		
患者	症例番号 (資料①に記載の番号)		
患者登録番号 (イニシャル等)			
発生年月日	1. 慢定	2. 急定	9. 不明
月	日	時	分
月	日	時	分
肝炎ウイルス検査	1. 陰性	2. 陽性	3. 未検査
肝炎ウイルス検査	1. 陰性	2. 陽性	3. 未検査
1. 治療	8. その他()		
1. 対応実施 2. 対応未実施			
(試料採取用器具出キット) 痰の場合は、陽性反応が出たものに○ PCP BZO COC AMP THC OPI BAR TCA			
送付試料印シール			
資料NO.	採取時間の目次	採取日時(正確に記載する)	採取日時(正確に記載する)
血液①	未院時	月 日 時 分	血液
血液②	未院後4時間	月 日 時 分	血液
血液③	未院後8時間	月 日 時 分	血液
血液④	未院後12時間	月 日 時 分	血液
血液⑤	未院後1日 (48時間) (72時間)	月 日 時 分	血液
(人工呼吸装置のみ)	未院後2日 (48時間) (96時間)	月 日 時 分	血液
(人工呼吸装置のみ)	未院後3日 (72時間)	月 日 時 分	血液
(人工呼吸装置のみ)	未院後4日 (96時間)	月 日 時 分	血液
(人工呼吸装置のみ)	未院後5日 (120時間)	月 日 時 分	血液
その他			

その他 特記事項

原生動物・微生物検査・化学的検査・生物活性試験・放射能検査等の専門検査室へ依頼する場合は、別途依頼書提出
料金は日本本部専門検査センターへ依頼する場合は、別途依頼書提出

資料6

生体試料の採取・保存法

1. 全般の注意

- 再検査が可能のように、採取した試料は必ず2本に分け、-20°C以下で凍結保存する。
- 凍結時の影響等を考慮し、試料は試料保存容器の約7割程度の容量を入れる。
- 輸送中に容器のフタが開くことがあるので、フタを上からボンボンフィルム(商品名など)でしっかりと巻く。
- 試料採取までに気管挿管等で薬物を使は、部合、解剖削除等や人工透析を行った場合は、資料③の分析用基本データ選択票に明記する。
- 可能であれば、来院時の尿でトランジット用尿袋(尿袋)による簡易性検査を行い、その結果を資料④「分析用基本データ選択票」に記入する。

2. 血液(血清)について

- 1) 採血時期・回数
・基本のタイムスケジュール
来院時と、来院後できる限り早期に採血する。以後の採血は下記のタイムスケジュールを基本とする。

- ①来院後12時間まで(時間)と、さらに来院後24時間の計5回採取する。
- ②来院後4時間、③来院後7時間、④来院後10時間、⑤来院後11日(24時間)

・人工呼吸管理を必要とした症例(重症例)のタイムスケジュール

最初の回に加え、来院後2日以降1日ごとにまで、計9回採取する。

- ※人工呼吸管理を離脱した場合は、その時点での採取を終了する。
採血時間は上記タイムスケジュールから前後して差し支えない。また、欠損した時間が重要である。
- 採血時間がかかる、いわゆるの場合は、その後も採血した時間帯を正確に記録することが重要である。

2) 採血量・手順

- ・定法に従い、採取した血液を試料採取容器2本に5mlずつ保り、30分程度室温で放置して充分にフィブリント折り出させる。その後、遠心分離して得られた血清(約2ml)を試料保存容器2本に入れ、-20°C以下で凍結保存する。
- ・個々の試料保存容器に剪刀ニッパー、保育時刻、試料の種類を、漏れてもがれまいラベルもしくは油性ペンを用いて明記した後、試料を入れる。試料の取扱い注意を記入。試料の量(約2ml)を記入。細心の注意を払う。

3) 容器

- ・血中濃度に影響を与えるおそれがあるため、採取容器・保存容器とともに血液凝固剤などの添加剤を使用していないものを使用する。
- 試料採取容器 採血用ガラスチューブ・血清試料瓶(容積8ml程度)、WILFATON(商品名など)用意できない場合にマイクロチップガラス製試料瓶(容積2ml程度)など各病院で使用している容器でも可

4. 原について

- ・尿物もしくは腎内生検物吸引管(胃洗浄管)や膀胱尿や生食を入れる前)と、そのまま試料保存容器を本に採取し、-20°C以下で凍結保存する。(グリホサートの標識等に利用することがある。)

- 試料保存容器 ガラス製もしくはポリエチレン製の試験管
切端によつては、連結により破損することがあるので注意する

5. 腸内容物について

- ・来院時の尿を採尿管2本に採取し、-20°C以下で凍結保存する。

6. 試料・症例収集全般に関する連絡先

- ヒト急性中毒症例収集・ヒト・ベーシックアドミッションセンター
TEL:072-726-9927 FAX:072-726-9929 E-mail:poison-case@poison-it.or.jp

- ヒト急性中毒症例収集・ヒト・ベーシックアドミッションセンター
TEL:06-0036 大阪府茨木市船場西2-2-1 ニューエリモビル
http://www.i-poison.it.or.jp/poisoncase.htm

厚生労働省公衆衛生局医政課・医療機関監視課・医療機関監視課・医療機関監視課

川辺山田・日本本部専門検査センター

川辺山田・日本本部専門検査センター

グリホサート用
急性中毒症例調査用紙

資料6

症状4

検査

グリホサート用
急性中毒症例調査用紙
臨床化学会議成績(別紙添付でも可)

器官別	登録症状(該当するものに〇)症状・状況	消失年月日・時刻				特記事項	
		月	日	時	分		
血液	白血球減少 白血球細胞多核白血球減少/單核細胞減少 出血傾向 出血傾向	1. 慢 1. 慢 1. 慢 1. 慢	月 月 月 月	日 日 日 日	時 時 時 時	分 分 不明 不明	既定・規定 既定・規定 既定・規定 既定・規定
溶血	溶血/血管内溶血/ヘモグロビン尿	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
酸素化異常	低酸素血症	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
アルカローリズス	代謝性アルカリーシーク/呼吸性アルカルーシーク	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
アシドーシス	代謝性アシドーシス/呼吸性アシドーシス/呼吸性 アシドーシス	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
異常ヘモグロビン	ヘモグロビン異常/ヘモグロビン尿	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
血尿	血尿	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
色素尿	ヒドロキシン尿(赤色尿素)/メタクロロベンゾフェノン / ヒドロキシン尿	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
尿沈渣異常	円柱形/灰中性ウカセシウムの結晶 蛋白質/アルカニン尿/アミノ酸尿/動物性尿/無 蛋白質/無	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
尿定性テスト異常	尿定性テスト異常	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
膀胱レントゲン異常	膀胱炎/膀胱不全/膀胱炎/心音减弱/心音失 音/心音微弱/心音消失/心音過弱/心音消失/心音失 音	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
心電図上 不整脈	不整脈/伝導障害/S-アブセイク/ハーフオーブ ク/上心室性期外収縮/心室性期外収縮/心室早 拍/心室細動/心室頻脈/心室停頓/心室顎跳/心室 細動/心室頻脈/心室頻脈/心室頻脈/心室頻 脈/心室頻脈/心室頻脈/心室頻脈	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
心電図上 波形異常	心電図波形異常	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
心エコー上 心拍出量異常	心拍出量異常	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
心臓カテーテル上 血管挿入異常	心管挿入異常	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
内視鏡上 消化管粘膜剥離	消化管粘膜剥離	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
頭部CT上 脳血管病変	脳血管病変/脳出血/脳梗塞/脳梗塞	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
頭部CT上 脳浮腫	頭浮腫	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
腹部超音波検査異常	腹部超音波検査/肝上昇/蛋白質增加	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
腹部異常	腹部異常	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
細胞や組織検査異常	細胞異常/組織異常/角膜混濁/角膜混濁/眼瞼 浮腫/角膜浮腫/角膜浮腫/眼瞼浮腫	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
眼圧・眼底検査異常	眼圧/眼底/眼底/眼底/眼底/眼底/眼底/眼底 /眼底/眼底/眼底	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
生検異常	生検異常	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定
その他	その他	1. 慢 2. 打	月 月	日 日	時 時	分 不明	既定・規定 既定・規定

検査項目	正常値	(単位)
赤血球(RBC)	-	-
白血球(WBC)	-	-
血小板(PLT)	-	-
AST(GOT)	-	-
ALT(GPT)	-	-
LDH	-	-
グルテナンキナーゼ(GK)	-	-
コレステロール(CHE)	-	-
アンモニア(NH ₃)	-	-
尿ピリビジン(TB)	-	-
PTT	-	-
BUN	-	-
カリウム(Na)	-	-
カルシウム(K)	-	-
カレンドルム(Ca)	-	-
無酸素(P)	-	-
マグネシウム(Mg)	-	-
COヘモグロビン(MetHb)	-	-
COヘモグロビン(COChb)	-	-
NO _x	-	-
PO ₂	-	-
BE	-	-
HCO ₃ ⁻	-	-

その他検査

検査項目	所要時間	検査日	特記事項
胸部X線撮影	月 日 時 分	月 日 時 分	Ct
心音波検査[ECG]	月 日 時 分	月 日 時 分	MRI
内視鏡検査	月 日 時 分	月 日 時 分	[
心電図検査(ECG)	月 日 時 分	月 日 時 分]
尿液検査(IEG)	月 日 時 分	月 日 時 分	尿液
尿透析電位(SEP)	月 日 時 分	月 日 時 分	液体透析電位
筋電図検査(EMG)	月 日 時 分	月 日 時 分	筋電図検査
呼吸機能検査	月 日 時 分	月 日 時 分	呼吸機能検査
フルボリュームカーブ	月 日 時 分	月 日 時 分	フルボリュームカーブ
標準陰圧力学検査	月 日 時 分	月 日 時 分	標準陰圧力学検査
平均潜伏期検査	月 日 時 分	月 日 時 分	平均潜伏期検査
基礎代謝率	月 日 時 分	月 日 時 分	基礎代謝率
絶対粗熱検査	月 日 時 分	月 日 時 分	絶対粗熱検査

グリホサート用
急性中毒症例調査用紙

資料6

治療

グリホサート用
急性中毒症例調査用紙

サマリー・コメント

治療大分類	治療小分類	内容
薬物除染	皮膚除染	月 日 時 洗浄液 総洗浄量 mL
	眼洗浄	月 日 時 洗浄液 総洗浄量 mL
	その他	

希釈	希釈水(ミルクの採取)	月 日 時 授与物質 投与量 mL
消化管除染	消化管除染の有無	1. 無し、2. 有り
	胃洗浄	月 日 時 洗浄液 総洗浄量 mL
	催吐・物理刺激	月 日 時
	催吐・吐出吸引	月 日 時
	活性炭投与	月 日 時 投与物質 投与量 g
	その他(吸着剤投与)	月 日 時 投与物質 投与量 g
	下剤投与	月 日 時 投与物質 投与量 g
	腸洗浄	月 日 時 洗浄液 総洗浄量 mL
	内視鏡的除去	月 日 時
	その他	
対症療法	酸素マスク	1. 無し、2. 有り 心マッサージ 1. 無し、2. 有り
・呼吸器疾患	挿管	1. 無し、2. 有り 離脱動 1. 無し、2. 有り
	人工呼吸	1. 無し、2. 有り ベースメイカー 1. 無し、2. 有り
	輸液	1. 無し、2. 有り 加温 1. 無し、2. 有り
	輸血	1. 無し、2. 有り 冷却 1. 無し、2. 有り
	アシドーシスの補正	1. 無し、2. 有り
	抗凝固剤の使用	1. 無し、2. 有り
	昇圧剤の使用	1. 無し、2. 有り
	昇圧剤の使用	1. 無し、2. 有り
	その他	

排泄促進	強制便通	1. 無し、2. 有り	月 日
	強制利尿	1. 無し、2. 有り	月 日
	血液透析	1. 無し、2. 有り	月 日 時間×回
	腹膜透析	1. 無し、2. 有り	月 日 時間×回
	血液灌流吸着	1. 無し、2. 有り	月 日 時間×回
	血液臍外循環	1. 無し、2. 有り	月 日 時間×回
	血漿交換	1. 無し、2. 有り	月 日 回
	交換輸血	1. 無し、2. 有り	月 日 回
	その他		
	経過観察	1. 無し、2. 有り	
	拒否	1. 無し、2. 有り	
	その他 治療側面 特記事項		

原因化学物質	分析の有無	1. 無し、2. 有り (性別・定量)	検体・加清・保・その他()
	化学物質名		
	分析方法		
	結果	検査採取 月 日 時 分 定量値	単位 特記事項

資料7

エチレンクリコール用 生体試料の採取・保存法

1. 全般の注意

- 再検査が可能なように、採取した試料は必ず2本に分け、-20°C以下で凍結保存する。
- 凍結時の氷結等を考慮し、試料は試料保存容器の8~7割程度の容量を入れる。
- 輸送中に容器のフタが開くことがあるので、つぶした上からラベル(品名)などでしつかう巻。
- 試料採取までに気管插管等で薬物を使用した場合、解剖和殺手や人工透析を行った場合は、採取時の状況に則して特記すべきことがあります。資料③分析用基本データ選択欄に明記する。
- 可能であれば、来院時の尿でドライエージ(乱用薬物検出キット)による簡易定性検査を行い、その結果を資料④「分析用基本データ選択欄」に記入する。

2. 血液(血糖)について

1) 採血時刻・回数

- 来院時は、来院後できる限り早期に採血する。以後の採血は下記のタイムスケジュールを基本とする。
- 基本のタイムスケジュール

① 来院時、② 来院後4時間、③ 来院後8時間

- 採血時刻は上記タイムスケジュールから前後しても差し支えない。また、久摺した時間があつても採血対象とすることは可能であるが、いずれの場合も採血した時刻を正確に記録することが重要である。
- 採血度数は、採血した血液を試料採取容器2本に5mlずつ振り、30分程度室温で放置しておき方にシリコンを折り出す。その後、速ひん離して得られた血清約2mlを試料保存容器本二八れ、-20°C以下で凍結保存する。
- 個々の試料保存容器に患者ニシヤル、採血時刻、試料の種類を、漏れてもはがれないラベルもしくは油性ペンを用いて明記した後、試料を入れる。試料の取り扱いの注意を記す。

3) 鈴器

- 血中濃度に影響を与えるおそれがあるため、採取容器、保存容器とともに血清抗凝剤などの添加剤を使用してしないものを使用する。
- 採血用ガラスチューブ・血清分離剤や抗凝固剤(例えは、WHITE ATON(商品名)など)
- 試料保存容器 アルキヤップ付ガラス製試料注入容器(例えは、容積2ml程度)など各病院で使用している容器でも可

3. 腹内容物について

- 吐物もしくは胃内容物吸引液(胃洗浄を行な際は胃留液や生食を入れる前)を、そのまま試料保存容器2本に採取し、-20°C以下で凍結保存する。(エチレンクリコール採取の瓶器等に利用することがある。)
- 試料保存容器 ガラス製もしくはポリエチレン製の試験管

樹脂によつては、凍結により破損することがあるので注意する

4. 尿について

・ 来院時の尿を採尿管2本に採取し、-20°C以下で凍結保存する。

5. 試料送付について

- 本研究の試料送付専用の宅配便伝票を、送り先や送り手側を記載した資料「生体試料の送付法」、冷凍専用シール等とともに送つて事務局より送付するので、到着するまでは試料を凍結保存する。

6. 試料・症例収集全般に関する準備先

- 〒562-0036 大阪府茨木市船橋西2-2-1 ニューエリモビル
ヒト急性中毒症例収集事務局 財團法人日本中毒情報センター 症例収集担当 波多野弥生、野村奈央
TEL:072-276-9927 FAX:072-276-9929 電子メール:poisoncenter@j-poison-itc.or.jp
ホームページ: http://www-j-poison-itc.or.jp/poisoncase.nsf

その他 特記事項等

エチレンクリコール用 分析用基本データ選択欄 (記入後、資料に同封のこと)		記入年月日:200 年 月 日			
施設名	通称等				
所属	e-mail				
電話番号	FAX番号	(資料①に記載の番号)			
患者	症例番号				
発生年月日	1. 液定 2. 指定 9. 不明	月 日 時 分 ~ 月 日 時 分 (24時間制)			
試料保存状況	1. 冷凍 8. その他()				
肝炎ウイルス検査	1. 感性 2. 非感性	3. 未検査 その他検査()			
ドライエージ	1. 実施 2. 未実施	実施の場合、陽性反応が出たものに○ PCP B2O COC AMP THC OPI BAR TGA			
乱用薬物検出キット					
送付試料リスト					
試料No.	採取時刻の目安	採取日時(正確に記録する)	種類	本数	備考
血液①	来院時	月 日 時 (24時間制)	血清	分	その他の()
血液②	来院後4時間	月 日 時 (24時間制)	血清	分	その他の()
血液③	来院後8時間	月 日 時 (24時間制)	血清	分	その他の()
胃内容物	来院時	月 日 時 (24時間制)	内容物・胃内容吸引	分	その他の()
尿	来院時	月 日 時 (24時間制)	尿	分	

